



# TCA

- NEWS -

Vol.10 秋 号

発行  
富山市民国際交流協会  
広報委員会

〒930 富山市丸の内1丁目4番50号  
富山市国際交流センター(市図書館1階)内  
TEL (0764) 42-1109 FAX (0764) 42-3807  
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



モジダス・クルーゼス市  
イタペティ山岳市立公園自然環境保護地区に生息する植物群に着生するランやシダ類

10月は国際協力月間です

# THE 8TH HAKONE CONFERENCE

Networking for Leaders of International Exchanges



## 第8回「箱根会議」 国際交流担い手ネットワーク全国会議

### 参加者

総務企画委員長 牧野 新一  
広報委員 山形 路子

今年の国際交流担い手ネットワーク全国会議では、「国際交流のグランドデザインⅡ—1995年：新しい出発へのイニシアティブ」をテーマとして、国を超えた人間同士の交流を希求するネットワークを草の根から、どう作っていくのかのイニシアティブについて、語り合い、道筋を探し出し合いました。

参加者222名、初参加者が6割を占めるこの会議に参加してすばらしい出会いの中から、同じ思いを共有し、他人の意見を聞いて一步違う方向を見つけるなど、それぞれが何かの答えを持ちかえたのではないかと思っています。

3日目に分科会、ワークショップが行われました。参加者一人ひとりのつぶやきが生かされるこれからの参加のデザインです。自分たちの中から抽出して、問題を解決していく参加・体験型の解決論に感動しました。

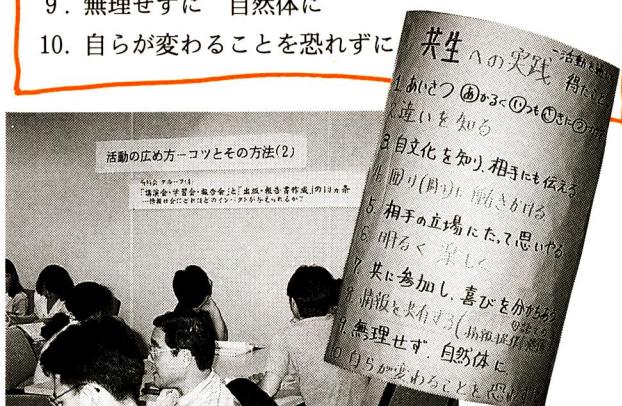
今回、6グループから提示された方法論10カ条のうち、私たちが参加した2つのグループの10カ条を報告します。

○日時 7月21日(金)夜から23日(日)夕方まで

○場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

### 「交流から国際理解そして共生へ」の10カ条 …過性で終わらせないために／共生への実践 —活動して得たこと—

1. あいさつ ①かるく ②いつも ③さきに ④づけて
2. 違いを知る
3. 自文化を知り、相手にも伝える
4. 周りに働きかける
5. 相手の立場にたって思いやる
6. 明るく楽しく
7. 共に参加し、喜びを分かちあう
8. 情報を共有する（母語での情報提供、発信）
9. 無理せずに 自然体に
10. 自らが変わることを恐れずに



### 「講演会・学習会・報告会」の10カ条 …情報社会にどれだけのインパクトを与えるか？

1. ターゲットを決める
2. 発信者側のメッセージを伝える
3. 事実を正確に
4. 遊び心を大切に
5. 読みやすく（写真・マンガ）
6. 納得できる作り手を選ぶ（民主的に）
7. 読み手の声を反映させる
8. 予算にあわせて無理をしない
9. タイミングよく出す
10. 次号への期待感を持たせる

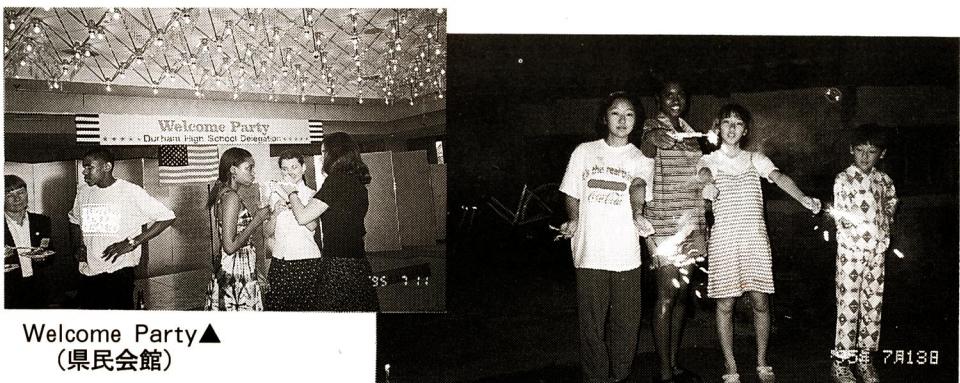
# 『とやま とてもよいところです。わすれません』

姉妹友好都市ダーラム市と秦皇岛市から、21世紀を担う高校生や中学生が富山にやってきました。  
ホームステイ等、日本の生活にふれて異文化を体験の中から理解し、眞の友好の絆につながるよう、友情の輪を広げ、国際交流は深まりました。

DURHAM

高校生

1995.7.6~7.18



Welcome Party▲  
(県民会館)

▲ホームステイで  
花火を楽しむ  
(細野由美子さん宅)

Fare-well Party  
▼(ファミリーパーク)



◀富山市・ダーラム市  
教育懇談会  
(当センター会議室)



▲表敬訪問（市庁舎）

秦皇岛市  
中学生

1995.8.20~8.23



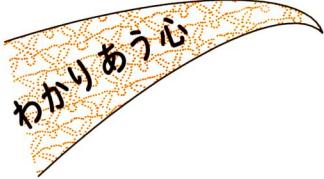
▲分別会(フェンビエホイ)市民プラザで



▲バスハイク  
(魚津水族館)



▲芝園中学校でスポーツ交流会



# 10月 国際協力月間



◀ Kirei!きれいですね!  
第49回北日本納涼花火大会

8月1日  
富山市神通川下流  
当協会日本語教室のなかまたち

富山大空襲の犠牲者の鎮魂と平和への願いを込めて打ち上げられた花火の豪華な光と音の競演を楽しみながら、世界平和への誓いを新たにしました。

第27回ユネスコ国際子どもキャンプ  
~見つけた!ぼくらの大地~

8月3日～8月6日  
国立立山少年自然の家

国籍を問わず各地より集まった少年少女たちはキャンプでの感動的体験、発見を通じてお互いを理解する喜び、助け合う心、自然を愛する心、国際感覚、そして自立する精神を養いました。



◀ 100万人愛のフェスティバル  
—ファミン30富山大会—

7月30日 タワー111

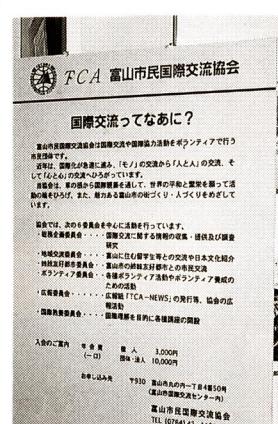
30時間の断食分として3,000円を募金し、ファミン(飢餓・空腹や貧困)にあふぐ開発途上国の人々を支援し、身近な国際協力「わたしたち一人ひとりにできること」をテーマに共に考えました。

'95 富山国際フェア

6月23日～25日  
於 テクノホール  
体育文化センター

世界各国の生活や文化を紹介しながら特産品の販売等もおこない、国際理解と交流を目的として今年で12回目です。

当協会も協会のPRと富山市の姉妹友好都市を紹介しました。



国際チャリティーラン'95

8月27日 富山城址公園

傭富山YMCAは、阪神大震災の復興を願って、神戸までの距離を走り、楽しながら募金活動を行いました。



めざせみやあらく!  
いけいけ富山

8月25日～8月27日

新湊市海王丸パークで身体の不自由な方々と県内在住外国青年等も一緒に、船上で同じ空間・同じ時間を共有しました。



# お知らせひらば

## 東アジア国際交流フェスティバル'95

### ~~~~~韓国ウィーク~~~~~

- ・とき 10月28日(土) 午後1時30分
- ・ところ タワー111 スカイホール
- ・基調講演 『日本と韓国の21世紀』  
講師 丁 海龍(新亜研究所所長)
- ・『韓国を聞きたい』  
話す人 丁 海龍(基調講演講師)  
聞く人 小川 弘(富山市民国際交流協会幹事)
- ・韓国伝統芸能(パンソリ)
- ・交流パーティ 午後5時 5,000円  
大正琴演奏(富山市民国際交流協会大正琴同好会)

- ・とき 10月29日(日) 午後1時30分
- ・ところ CICビル5階 多目的ホール
- ・韓国映画祭 開闢(韓国時代劇)  
胸を張って(ソウルから釜山までの旅)
- ・韓国なんでも広場  
韓国の子どもたちの絵・民族衣裳・民芸品など

- ・主催 東アジア国際交流フェスティバル'95実行委員会
- ※多くの皆さんの参加をお待ちしております。
- ※お問い合わせは当センターへ ☎ (42) 1109

### 異文化理解講座の案内

(受講料は  
無料です)

#### ◇茶道

- ・とき 10月8日(日) 午後1時30分
- ・ところ 富山県護国神社内華山亭

#### ◇華道

- ・とき 11月26日(日) 午後1時30分
- ・ところ 富山市国際交流センター研修室

#### ◇越中おわら節

- ・とき 12月17日(日) 午後1時30分
  - ・ところ 富山県護国神社内參集殿
- ※お申し込みは当センターへ ☎ (42) 1109  
※市内在住の外国人達をさそって参加しましょう。



### 『未来へはばたく翼』出発

第4回富山市女性海外派遣団・第13回富山市青年海外派遣団は10月7日(土)より2週間の予定でドイツ・スウェーデン・イギリスを訪問し、ホームステイ等で交流を深めます。

## 第7回国際英語弁論大会 in TOYAMA

- ・テーマ 英語で考え!英語で話す!
  - ・とき 10月1日(日) 午後1時30分
  - ・ところ 富山県民会館国際会議場
  - ・主催 国際英語弁論大会実行委員会
- ※お問い合わせは富山YMCA ☎ (31) 5588

## 第16回外国人による日本語弁論大会

- ・とき 11月26日(日) 午後1時30分
  - ・ところ 富山市民プラザ アンサンブルホール
  - ・主催 富山県青船会
- ※お問い合わせは富山県青船会事務所 ☎ (41) 4657

## フォスター・チャイルド展

- ・とき 10月8日(日)~10月15日(日)
  - ・ところ 富山市国際交流センター展示場
  - ・主催 幼い難民を考える会
- ※お問い合わせは当センターへ ☎ (42) 1109

## 富山市・ダーラム市文化交流親善訪問団出発

- ・とき 11月30日(木)~12月7日(木)
  - ・ところ アメリカ・ノースカロライナ州ダーラム市
- ※華道・書道展を通して、交流し、友好、親善を深めます。

### ありがとうございました

#### ※図書の寄贈

会員の野村武義さんより「魯迅全集全19巻」を寄贈していただきました。

#### ※眠っている海外図書ありませんか?

当協会の図書の充実のためみなさまよりの寄贈を受け付けております。

よろしくおねがいします



“オーおおきいぞ  
今夜はじゃがバターだ”  
— W. W. T —  
7月16日 とやま古洞の森



“バーベキューと  
bingoゲームで楽しく”  
— 翼の会 —  
8月26日 太閤山ランド

# 交流がひろがる・理解もふかまる

## NEWS - EXCHANGE

TCA-NEWSは会員のみなさまをはじめ、多くの協会等、諸団体、また姉妹都市へも送らせていただいております。そしてみなさまのご協力でVol. 10まで発行することができました。今回はNEWSによる交流をご紹介させていただきます。(富山市紹介面を要約)

### ● Sister Cities News



#### 富山の市民訪問団

##### 日本から桜の種を持参

昨年10月富山市より最初の市民訪問団が来訪した。

富山市民国際交流協会の16人が訪問、富山ライオンズクラブからの記念品を持参した。記念品は春に美しく咲く桜の種はデューク公園とダーラム市で植えられる予定。

#### 富山と青少年相互交流

姉妹都市は7月富山への青少年相互交流派遺事業を主催する。

派遣団は高校生10名で、現在選定中。前回の青少年派遣団は富山を1993年訪問。代わりに富山の高校生8名がダーラムを1994年3月に訪れた。

#### 富山との姉妹友好都市提携5周年

昨年8月富山市・ダーラム市姉妹友好都市提携

#### 岡田広報委員長宛

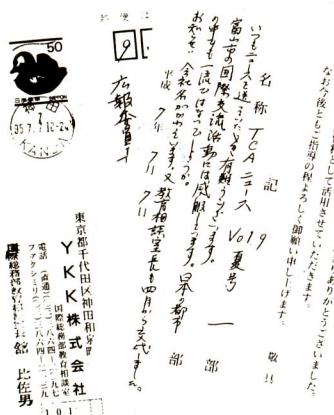
ダーラム市の富山委員会委員長からTCAについて感想も寄せられました。

#### ダーラム市教員・富山の学校を訪問

ダーラム市公立高校の教員10名が昨年7月、富山を訪問した。来訪に先立ち、メイヤー氏からダーラムヘラルドサン紙に訪問の目的が述べられている。

「アメリカの公教育は他の先進国と常に比較されています。今回の訪問でアメリカと日本間の教育の相違を直に見られることでしょう。」

5周年を記念して富山より11名の派遣団が来訪した。この提携を通して、これまで多くの有意義な交流が図られている。



TCA-News編集部より  
活動の様子と写真が掲載され、又、丁寧に  
編集されたもので、毎回楽しみにして見ています。

#### 会員からのメッセージ



各地の国際交流諸団体から  
送られてきた機関紙  
<交流センター機関誌交換コーナー>

#### 編集後記

★ ことは、冷夏といわれておりましたのに、過ぎてみれば記録づくりの暑い夏でした。

★ 終戦50周年の夏もあり、「平和がずっとつづくよう」の節目の夏でもありました。

★ これからも魅力あるTCA-NEWSを送りつけられますように、アンケートにご協力をお願いいたします。

広報委員長 岡田昌代